

ケア・サポートの時代から、

イコールパートナーとして、地域で「共に暮らす」

支え合いの時代へ！

【総論編】認知症ケアに生かす家政学・生活科学の視点

- I 認知症ケアの歴史
- II 認知症ケアの新しい視点
- III 家政学・生活科学とは
- IV 家政学・生活科学の考え方
- V 家政学・生活科学に基づく認知症ケアの再構築
- VI 暮らしを創ろう

【実践編】認知症ケアにおける「クリエイティブ・ライフ」への挑戦

- I ホットしてもらえるお風呂を目指して
- II 「帰りたいところ」はどこなのだろう？
- III ホームの生活そのものが褥瘡ケア
- IV 人生の終末期をどこで迎えるか
- V 最後まで「食」へのこだわりを
- VI 寝たきりでもその人らしさを
- VII 「日課表」を見直すことから始めよう
- VIII 共に暮らす利用者に礼を尽くす
- IX 我が家のテレビに映るものは？

【総括編】認知症高齢者の「クリエイティブ・ライフ」に向けて

- I 改めて「生活」について考える
- II 「その人らしい」生活を創り出す取り組み
- III 「ケアの特性」を考える
- IV 「レシプロシティ」と「ケア」をめぐる

家政学と生活科学の新たな視点から捉えた認知症ケアのあり方を提唱

認知症ケアの必読書

# 暮らしを創る 認知症ケアの新しい視点



■ 頒布価格2,500円

■ 送料は別途お願いします

ご注文は下記研究会まで。

申込は裏面参照

編/内出幸美 社会福祉法人典人会理事・総所長 情報科学博士

照井孫久 東北公益文科大学公益学部 教授 社会福祉博士

## クリエイティブ・ライフ研究会

〒020-0021 盛岡市中央通三丁目7番 30 号 NPO 法人いわての保健福祉支援研究会内

TEL 019-604-8862 FAX 019-604-8863 e-mail: [iwate@hfk.or.jp](mailto:iwate@hfk.or.jp)

<http://www.hfk.or.jp>

地域のなかで一般家庭と並んで存在する「一つの家族であり、住居である」はずのグループホームのアイデンティティが、年々薄れてきている危機感を、このところ筆者は強く感じている。この傾向に待ったをかけるには、グループホームにおける高齢者の生活を、「その人にとっての普通の生活」に近づける取り組みが必要である。そこでの最大のポイントは、かかわるスタッフがその人の生活に興味をもち、「共に楽しく過ごす」ことができるように創意工夫を凝らすことである。その礎となるのが、筆者の提唱する「家政学・生活科学」の視点なのである。(総論編より)



FAX番号 019-604-8863(注文はFAX、又はメールで)

平成 年 月 日

クリエイティブ・ライフ研究会あて

### 書籍購入注文書

注文者氏名 (事業所名)	
住 所	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
E - メール	

注)注文者氏名は、支払者の氏名又は事業所名をご記入願います

書 籍 名	書籍注文数	備 考
「暮らしを創る～認知症ケアの新しい視点」	冊	※お支払は、おって送付します振込用紙にて最寄りの銀行からお支払願います。

電話 019-604-8862 e-mail: [iwate@hfk.or.jp](mailto:iwate@hfk.or.jp)